



七尾市議会議員

やまざき 智之

山崎 ともゆき

「市民と歩む」
責任ある政治、次世代を守る。

パトリア再生へ、明確な方向性を!!

38回目の一般質問。 質問冒頭でパトリア問題に関連して、

- ◎ **パトリアの債務に公費（税金）を投入しない。**
- ◎ **破綻処理を迅速に行うことを行政として求める。**
- ◎ **パトリア再生に行政が責任を持つ。**

と不嶋市長が答弁した「パトリア再生への原則」について、
明確にしたことを引き合いに、運営会社の債務に対する公費支出は慎重であるべき、との持論を重ねて訴える。

中心市街地 再生策問う



山崎智之氏（灘会） 中心市街地再生への取り組みを問う。
不嶋市長 シャッターオープン事業や創業支援などを実施している。ハード整備は小丸山城址公園整備などでおおむね終了した。住民らの自主的な活動に期待する。

山崎氏 若者の消費生活相談件数と仮想通貨の投資トラブルの若者への啓発状況を伺う。
白田総務部長 20代は12件、30代が21件の計33件だった。広報誌などを活用して注意喚起を図る。

話題はパトリア
○…3日間にわたる七尾市議会の代表・一般質問という市民も数多く、市側は、登壇した11人のうち5人が「再生への取り組み」について、パトリアの話題を持ち寄り、より高いテナント料を「暴」の市議会は新元号になって露したり、役員報酬に言も続きそう。(か)

新年度予算成立。地域の声を地道に。

予算総額約633億円の新年度予算が、賛成多数で成立。うち一般会計は約298億円で、前年比約2億円の増額。昨年の大雨被害を受けた対策や行政代行サービス実施など、議会で訴えた事業が実現へ。

- @袖ヶ江ポンプ場の改修
- @私立保育園の体制強化
- @証明書のコンビニ二等交付
- @LED灯新設の町会助成
- @河川改修関連予算、など。

町会の記録継承に助成

七尾市議会 一般質問
人口減、消滅に備え

市町議会 (6日)

七尾市議会6日、本会議を再開し、3氏が一般質問

不嶋市長は町会の歴史を後世に伝えることは意義があるとし、まずは、これまでの歩みの記録を残す取り組みを行ってほしいと地域に求めた。

一一般質問に立つ予定だった徳田正則氏(新政会)はインフルエンザのため本会議を欠席した。

平成31年3月7日(木)
北國新聞 朝刊 29面

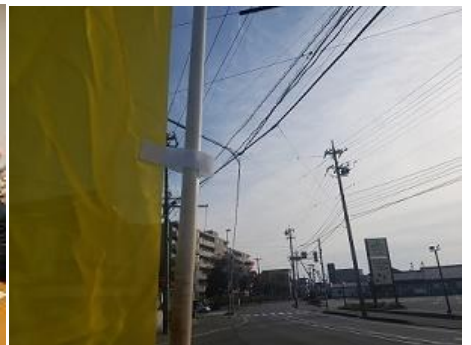
に町会が統廃合したケースはないが、現在ある全250町会のうち9町会は10世帯以下で、将来的に消滅する町会が出てくる可能性がある。消える町会の石碑や案内看板の設置などを各町会や地元地域づくり協議会が行う場合、費用を支援する方針だ。



海保「はまゆき」就航式



農水省政策勉強会



辻立ち



ひなまつり



消防訓練



女性のつどい

やまざき智之通信 3月議会報告
発行者/山崎ともゆき後援会

〒926-0015 七尾市矢田新町イ6-67 TEL/0767-52-1535

【討議資料】

FAX/0767-58-3322

ウェブ@活動報告

七尾市 山崎智之

検索